

目標達成計画

作成日：平成22年3月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出が、利用者の高齢化、介護の重度化、受診などが重なり思うようにできないでいる。	できるだけ時間を見つけて、ドライブや短時間でも良いから周辺の散歩に出かけるようにし、気分転換や季節を感じてもらう。	受診などの予定が無いときは、利用者の希望を聞いてドライブに出かける。また、玄関前にテーブル・椅子を用意し、少しでも屋外で過ごせるような環境を作る。	3ヶ月
2	18	利用者への声かけや対応について、分け隔てなく接しているつもりだが、つい、忙しさを理由に、雑になりがちなどところがある。	常に、利用者を尊敬し、理念を意識しながら、日常の介護、声かけを行っていく。	常に理念を意識し、優しい言葉、態度で利用者へ接する。(笑顔と優しい声かけを心掛けることによって、対応する態度も優しくなる)	3ヶ月
3	49	中庭の有効利用	中庭を利用者が使いやすいよう、散歩道などをつくる等の環境整備	保留	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。